

令和5年4月9日
執行

徳島県議会議員一般選挙選挙公報

(鳴門選挙区)

徳島県選挙管理委員会

- ◎安心して子育て・教育ができる環境作り
- ◎質の高い教育で地域の活性化
- ◎安心して働けるまちづくり
- ◎豊かなスポーツライフの支援

まちづくりは 子育て・教育から



「子育て・教育・まちづくりの会」
元鳴門教育大教授 剣道家
木原
もとひろ

木原先生のみじめで・真剣で・私心がなく・情があり・
行動力がある姿を応援しています!!

県政に 新しい風を!

○学歴・職歴

- 昭和30(1955)年5月 愛媛県東予市生まれ(現・西条市)
- 愛媛県立今治西高等学校卒業 [愛媛県西条市在住18年]
- 筑波大学体育専門学群卒業
- 筑波大学大学院 教育研究科修了
- 筑波大学 体育センター文部技官(準研究員) [茨城県つくば市在住12年]
- 聖カタリナ女子短期大学 講師・助教授(現・聖カタリナ大学) [愛媛県松山市在住7年半]
- 鳴門教育大学 助教授・准教授・教授(大学院)
助教授時に博士号(栄養学・徳島大学)を取得
コース長・教育研究評議員・教育部長・学長選考会議委員等を経験
- 令和3年3月 鳴門教育大学 定年退職
(現在) 鳴門教育大学 剣道部師範 [鳴門市在住29年半]
鳴門教育大学 名誉教授

- | | |
|---------------------|-------|
| 元 鹿屋体育大学 学長 | 江田 昌佑 |
| 元 鳴門教育大学 副学長 | 香西 武 |
| 元 徳島県剣道連盟 会長 | 三木 毅 |
| 元 筑波大学剣道部 部長 | 香田 郡秀 |
| 元 同僚 筑波大学 名誉教授 | 椿本 昇三 |
| 元 同僚 鳴門教育大学 名誉教授 | 山本 貞美 |
| 元 同僚 鳴門教育大学 名誉教授 | 渡邊 謙 |
| 子育て・教育・まちづくりの会 事務局長 | 武山 茂 |

これからの「徳島を変える!」ために

これまでの徳島県議会選挙 (鳴門選挙区)

- 過去6回のうち3回が無投票
(住民の選択する機会を奪っている)
- 前回の投票率は過去最低の38.91%
(6割以上の方が棄権。
信任を得られているのか?)

プロフィール

1970年(昭和45年)
撫養町岡崎生まれ、撫養町南浜に在住
林崎小学校卒業、鳴門第二中学校卒業、
鳴門高等学校卒業、
徳島大学工学部化学応用工学科卒業
1989年3月 大塚製薬株式会社 入社
(品質管理部門、営業部門、人事部、
総務部で従事)
2022年7月 大塚製薬株式会社 退社
(在職期間:33年4カ月)

坂口せいじが「徳島を変える!」ために目指すこと

- ①県政の刷新を行います
「多選」「なれ合い政治」に断固反対します。
良いものは良い!ダメなものはダメ!と議会のチェック機能と是々非々を貫きます!
- ②組織選挙から個人選挙への変革を行います
組織選挙=既得権益者=付度(古めかしい昭和のスタイル) ➡ 過渡期
個人選挙≠既得権益者≠付度(あるべき姿の令和のスタイル)
「親戚だから」「頼まれたから」など、組織選挙では皆さんの生活は良くなりません。
- ③県政について積極的な情報発信を行います
SNS(YouTubeなど)を活用したわかりやすく積極的な情報発信を行います。
- ④10年20年先の徳島の未来を一緒に考えましょう
「選挙権」というエンターテインメント(徳島の未来)を楽しむチケットが配布されます。
その「選挙権」で10年20年先を見据えたエンターテインメント(徳島の未来)と一緒に考えましょう。



さ
か
ぐ
ち
坂口
せいじ

明るい未来は鳴門から

【県議会議員における活動】

- 2007年 交通交流対策特別委員会副委員長
- 2008年 環境対策特別委員会委員長
- 2009年 経済常任委員会委員長
- 2010年 交通交流対策特別委員会副委員長
- 2011年 徳島県監査委員
- 2012年 議会運営委員会副委員長
- 2013年 総務常任委員会副委員長
- 2014年 県土整備常任委員会委員長
- 2015年~2017年 関西広域連合議員
- 2017年 地方創生対策特別委員会委員長
- 2018年 議会運営委員会委員長
- 2019年 総務常任委員会委員長
- 2020年 徳島県議会第105代副議長
- 2021年 防災・感染症対策特別委員会委員長
- 2022年 県土整備常任委員会副委員長

プロフィール

1965年(昭和40年)
鳴門市生まれ
鳴門市第一小学校卒業
鳴門市第一中学校卒業
徳島市立高等学校卒業
1988年(昭和63年)3月
神戸女学院大学
文学部総合文化学科卒業
1993年 (一社)鳴門板野青年会議所にて
~2005年 「まちづくりひとづくり活動」
2002年 (一社)鳴門板野青年会議所 理事長
2007年 徳島県議会議員初当選
2011年 徳島県議会議員二期目 当選
2015年 徳島県議会議員三期目 当選
2019年 徳島県議会議員四期目 当選

未来がかがやく

- ☆若い世代の地元への定着
- ☆子どもの健全育成と学力・体力向上
- ☆グローバル人材の育成
- ☆デジタルによる学びの変革・充実
- ☆あわ文化新価値の創造・伝統の継承
- ☆スポーツ環境(野球場改築)の充実
- ☆子ども食堂・ユニバーサルカフェの普及
- ☆多様性を認めあう社会の構築
- ☆大阪関西万博でとくしまの魅力を発信

多様な暮らし方
働き方をめざし
SDGsの理念が浸透する
持続可能な社会を実現します

岡田りえ
未来への約束

未来へつなぐ

- | | |
|--------------------------------------|----------------------|
| ☆自然災害・感染症に強い社会の実現 | ☆環境と経済の好循環の実現(GX DX) |
| ☆住み慣れた地域で、住み続けるための
医療・福祉・介護の連携・充実 | ☆気候変動への対応 |
| ☆健康寿命を延伸、質の高い暮らしの実現 | ☆安心・安全で豊かな消費生活の実現 |
| | ☆ウェルビーイング持続する幸せの実現 |

未来を拓く

- ☆ひと・モノ・コト・情報の交流促進と
新たな価値や活力を創造
- ☆伝統産業におけるイノベーション
- ☆起業家・スタートアップ企業の集積
- ☆農林水産業の持続的発展
海砂を手入砂としての活用実現
- ☆高速交通インフラ整備
地域公共交通(地域のクルマ)の整備
- ☆歴史・自然・文化を活かした観光振興
鳴門スカイライン活用推進
- ☆サステナブルな体験型・滞在型観光

つながり、支えあう地域をめざして
女性の視点で取り組みます。



お
か
だ
岡田りえ
自民党公認

令和5年4月9日
執行

徳島県議会議員一般選挙選挙公報

(鳴門選挙区)

徳島県選挙管理委員会

地方こそ、成長の主役。

鳴門の未来を作るのは私たち！志高く！

私に取り組む最優先課題

学区制を見直し公平な教育の推進

住む地域による合格点の差をなくし、不平等な受験体制を改善。
学区内外にとらわれず、生徒が本当に進みたい進路を自由に選べるように。

安心できる医療(命を守る)

鳴門病院が地域完結型の中核病院へと進化。
津波防潮壁の整備・ヘリポートの整備をし、ドクターヘリによる治療開始までの大幅な時間短縮が可能になります。

主要地方道鳴門公園線(観光)

観光シーズンや朝夕の通勤時などでは渋滞が発生している鳴門北ICから国道11号へのアクセス性の改善が必要。災害に強く、地域観光産業の振興を促進・地域経済の為の整備を進めて行きます。

孤独・孤立対策について(あなたはひとりじゃない)

社会のつながりが希薄化している中で、新型コロナより孤独・孤立の問題がより一層顕在化。支援団体等がより活動しやすくなるような環境整備。

スポーツ都市の推進(武道・スポーツ)

オロナミンC球場がプロ野球公式戦を50年ぶりに誘致出来る規模へと生まれ変わります。2つのプロスポーツチームの支援により更なる「にぎわい創出」へ。

防災対策の強化と地域防災力の向上

南海トラフ巨大地震における「死者ゼロ」の実現を目指すため、県では「南海トラフ臨時情報」を活用した「防災対応方針」を策定しております。

地域ブランド化推進(農業・漁業)

地域+商品・サービスを名称化し、商品・サービス・地域そのものの価値を高め、県の地域産業の活性化、ブランドイメージの確立に取り組みます。



はら
原てつじ

自由民主党公認

人づくりは国(郷土)づくり

国民
民主党 **こく
みん**

- ・アフターコロナ経済危機対策で
家計・企業を支援
- ・家庭や企業のエネルギー危機への対応
高校生までの医療費無償化
- ・人にやさしい共生社会の構築
- ・医療・介護・障がい者福祉の充実
- ・県立病院の更なる機能向上・政策医療の推進
- ・看護・介護現場で働く職員の処遇改善
- ・地域公共交通存続の推進
- ・**第一次産業を強力支援**
- ・第一次産業従事者所得の向上
- ・気候変動対策のための
品種改良・研究の強化
- ・農業の担い手確保支援
- ・**人づくり・若者支援の強化**
- ・教育の充実
- ・高度人材育成
- ・若者が地元徳島で活躍できる社会に
- ・**地元経済活性化**
- ・鳴門大橋サイクリングロード化推進
- ・観光経済の活性化
- ・脱CO2への業態転換に必要な設備投資支援



国民民主党公認
黒崎あきら

徳島県知事選挙 徳島県議会議員一般選挙

4.9日

投票時間：午前7時から午後8時まで(一部地域を除く)

○投票日当日、仕事や旅行などのために投票所に行けない方は、期日前投票ができます。
○子どもと一緒に選挙に行こう！18歳未満の子どもも、選挙人に同伴して投票所に入場できます。

明るい選挙啓発キャッチフレーズ

「その一票 未来へつながる 大きなバトン」

徳島県選挙管理委員会

